

令和4年12月22日

船の事故	発生日	発生日	船舶種類	事故形態
	12月15日(木)	長崎県	漁船	衝突
	12月15日(木)	長崎県	漁船	衝突
	12月17日(土)	大分県	貨物船	乗揚
人の事故	発生日	発生日	事故区分	事故内容
	12月12日(月)	大分県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	海中転落

航路内で海難発生！？ 海上保安庁に速報を！

【問合せ先】

第七管区海上保安本部交通部 安全対策課長 古場
安全対策調整官 川部
TEL：093-321-2931（内線2640）

【事故事例】

令和4年12月16日18:45頃、事故船舶は関門海峡田野浦沖の航路内を航行中、機関員が機関室内を巡検していたところ、主機シリンダヘッドが故障し、煙及び火花出ているのを発見した。船橋にいる船長に、同状況について報告したところ、船長は「機関室で火災が起きた」と誤認し、**関門マーチス及びもじほあんに速報**した後、関門マーチス及びもじほあんに緊急投錨の了解を得て、航路外にて投錨を行ったもの。

その後、事故船舶に訪れた海上保安官に火災発生は誤認だったと伝え、シリンダヘッドの故障を自力で修理し、無事目的地向け航行を開始した。



●航路内での海難！速やかに海上保安庁に連絡を！

航路内で海難が発生させた場合、**他の航行船舶に多大な影響**を与える恐れがあります。海難が発生したら、まずは「関門マーチス」や「もじほあん」、「海上保安庁緊急連絡先 118番」に連絡をし、自船の状態をしっかりと伝え、安全な海域への避難や緊急投錨等の措置を講じ、二次海難を防止しましょう。

(速やかな連絡が、他船への迅速な情報提供を可能とし、二次海難防止に繋がります。)



●万が一に備えて

- ・航路入航前の広く余裕のある海域で、燃料油を切り替え、発電機を並列運転する等の緊急投錨体制を確立しておきましょう。
- ・海難発生時に備え、速やかに救助支援をしてもらえよう、救助体制をあらかじめ確保しておきましょう



関門海峡の安全に関する詳しい情報については、右の二次元コード(関門海峡マリンガイド)をご覧ください。

https://www6.kaiho.mlit.go.jp/kanmon/info/tab/marine_guide.html

